

# そっと おと とけ

AUGUST 2003  
MONTHLY  
vol. 4

「え、とおととけ」は、遠く中央図書館蔵書によるご新聞でも、その紹介や図書館ニュース、イベントなどがない。図書館をもっと身近に、身近に、お好きになってもらえるような新聞になれば…と思っています。

今号は、「恋の路」をテーマにしました。うれしい、楽しい、つらい、悲しい…。恋をした時のいろんな気持ちや恋ってつまらぬ小説の他に、脚本や児童書・詩集などが見られました。お友達や選んだ恋の路をどうお楽しみ下さい。

## 『スギ』 鹿洲館 編 著 971.02

好きな人と一緒にいる時間。つらいときも、楽しいときも、いつも一緒にいたい。どんな時間の中でも、さまたげない想いを届けたらいいかな。好きな人を見て、恋心に燃えておませんか？



## 『ムーンライト・シャドウ』 おもてほなな 著 73

—最愛の恋人・尊(たかし)を事故で亡くした「さつき」の新たなスタートまでの物語—  
愛の深さ、さつきの思いが痛いくらいに伝わらん！  
そして「尊」への切実な恋の再会…。  
切ない、そして心うることなんだ！  
涙をおさえることができない、此作品です。  
私にとって、宝物ともいえる1冊。超オススメです。



## 『ドナウの恋人』 宮本 輝 著 下巻

母が旅に出た。父を日本に預けて、ドナウ川の源流から黒海へ旅がはじまるまでを見てみたいという。麻子さんは母を探しに、大卒卒業後の5年間を過ごしたドイツへ。そこで昔の恋人ミゲと2年ぶりに再会する。ミゲは、17歳も下の男性と恋をしていた。2つおととけの行方は…？



## 『森いまはじけた』 高木由美子 作 K913.4

どちらかというと言子だ。たむのこ。しかし、ある日突然！ たむのこを見よと胸の中でパチンと何かが弾けた。 たむのこを見よとドナウ。又水たれ。 たむのこは誰かありませんか？ 恋は突然訪れることがあふ 高木由美子作、様々な恋の形のショートストーリー集です。



## 『恋愛 恋は恋に似て恋は恋に似て』 川崎 洋 編 K913.4

世界中の作家が書いた恋愛の詩集。情熱的なもの、神秘的なもの、風流的なもの…。 詩の中には、恋人への想いもあふれて、その国独自の情景までもうかんでくるような詩もあります。 たむのこ、恋の路をのびてお楽しみ下さい。



## 『スベテ』 松尾 由美子 著 下巻

輪夫とわした。た一度、決して重ならないはずの2人の日常が変わってしまった時、全てがはじまってしまった…。 行方不明になった彼を輪夫とスベテで見つけ出す！ 娘のために…。 2人が離れぬ。お理由、もう言うことはない理由がとてを切ない。又水でも娘はこう言うのだ。 —輪夫に出会えてよかった—



たむのこには、恋の路が、お楽しみだよ。

